

令和7年5月29日

保護者の皆様

立川市立柏小学校
校長 田中 義典

水泳指導を始めるにあたって

日差しに初夏の気配を感じるようになりました。今年度も6月12日（木）から、水泳の授業が始まります。小学校での水泳は、水に慣れ、泳法を身に付け、続けて泳ぐことを楽しむ運動ですが、他の運動とは異なり、水の中という環境で行われるため、けがや生命の危険を伴いやすく、健康や安全に対しては十分な配慮を必要とします。

そこで、それぞれのご家庭では、水泳の準備と身体状況の確認、病気の治療をしていただき、あわせて注意事項について児童に徹底して下さるようお願いいたします。

記

1 水泳指導のねらい

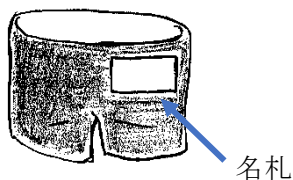
- ① 水遊びや水泳運動を通して、水に親しむ楽しさを味わわせる。
- ② 発達段階に応じた基礎的な泳ぎや技能を習得する。
- ③ 水泳の心得を理解し、規則を守って安全に水泳をする。

2 水着について

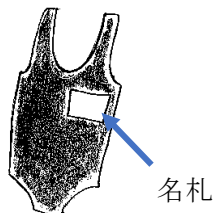
水着の形は特に定めませんが、運動に適した華美でないもの、名札を付けられるものを使用してください。水泳帽の色は白（メッシュのもの）です。転入された方で、前の学校のものを使用する場合には、これに限りません。

名札を付ける位置と名札の大きさについては図のとおりです。

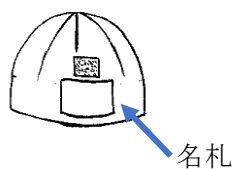
○男子水着



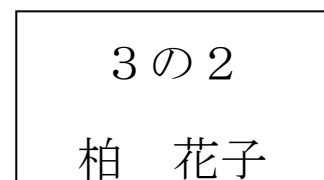
○女子水着



○帽子



横10cm



縦5cm

※名札を付ける場所が違って差し支えありません。

○ラッシュガードの着用について

無地の派手すぎないもの（黒・白・紺）であれば使用できます。着用を希望される方は、ご家庭の判断で持たせてください。（連絡帳でご連絡いただく必要はありません。）水着同様、胸のあたりに名札をつけてください。フードが付いている場合は、背中側に折り込んで使用できるよう、また、着脱がスムーズにできるよう、ご家庭でご指導、ご配慮ください。

○ゴーグルの着用について

目の保護のためにもできるだけ着用をお願いします。ただし指導上外す場合もあります。使用するゴーグルについては、泳いでいるときに支障がないように、外れにくい物、水が入りにくい物を着用するようにしてください。指導中に指導者がゴーグルの調整を行うことは難しいため、ゴーグルの調整はご家庭でお願いいたします。**必ず記名をしてください。**なお、学校での貸出はありません。

3 水泳カード出欠表について

水泳カードにて入水の可否を判断させていただきます。そのため、ボールペン等の消えないペンで体温・サイン（押印も可）等、**保護者の方が記入をお願いします。**また、保護者のサイン・押印がなかったり、体温計測を忘れていたりする児童は、**当日プールには入れません。**必ずご確認ください。なお、電話での確認や、教室・保健室での検温は行いません。

4 その他

- ・水泳指導にあたり、健康面で配慮を要する疾患として、次のようなものがあります。主治医と十分にご相談ください。

（ア）心臓疾患・腎臓疾患・糖尿病・けいれん性の疾患等

（イ）呼吸器の疾患（気管支炎・肋膜炎・結核性疾患等）

（ウ）急性中耳炎・急性外耳炎

（エ）病気前後・手術直後

（オ）過去に意識障害をおこしたことがある児童

（カ）その他、プールを介して他の児童に感染させるおそれのある疾患にかかっている児童（流行性角結膜炎等）

※「水泳指導前の保健調査について」を別途配布します。必要事項を記入し、必ず全員ご提出ください。

- ・今年度より授業内で検定は行いません。学習カードを使用して評価し、授業を進めていきます。ご承知おきください。

- ・ご不明な点については、それぞれの担任に相談してください。
- ・毎年たくさんの忘れ物が出ていますので、ゴーグルや靴下、下着類及びタオルなどにも**必ず名前を書き入れてください。**
- ・帽子を着用する際に、髪が帽子に全部入るように工夫してください。
- ・長い髪を結ぶ際は、飾りのないヘアゴムを使用してください。
- ・必ず爪を切って入るようにしてください。
- ・天候不順、熱中症の危険、水温・気温等により中止になる場合があります。
- ・夏季休業中のプールは行いません。